

# 2012年たつ年（壬辰）風水吉凶方位（2012年2月4日～2013年2月3日）

総評：本年はたつ年（壬辰）の年星である六白が方位の中央に来ます。六白は「金」に属します。色は白、「金」は兵器、兵器は戦、今年には戦争の出現を暗示します。六白は武将です。新しいリーダーが出現します。元々鷹派ですが、鷹派的な行動を取れるかは時の運によります。六白は財運の星で、駅馬即ち旅行・転居・移動・転職などを促進します。今年もっとも注意しなければならないのは、東南です。東南には五黄が来ます。また太歳も東南（辰方位）に来ます。五黄は正閼サツなので、五黄と太歳の方角は陰宅・陽宅ともに工事、改築など「動き」の生じる事は行わない方が良い。やむを得ない場合は、風水の専門家に相談すると良いでしょう。

三元九運理論において2004～2023年は八運で、六白は七運の衰退の気を表します。八運では八白が中央に位置し、壬辰年は六白がそれに重なる形で中央に来ます。六白は「武」、八白は「文」。これは「転換」を意味します。本年は「転換点」の年になりそうです。

六白と各星の組合せ：「六一共宗」即ち一白と六白は相性が良く、六白はすでにその吉力を失っていますが、一白は未来の生氣パワーのため、その組合せは吉になります。この組合せは主に試験に有利です。六白と二黒の組合せは出家、孤独を意味します。宗教や神秘的な物が流行するでしょう。六白と三碧の組合せは、金で木を傷つけるので、足の負傷に注意。また、忘恩負義の輩が多くなるのもこの組合せのせいです。六白と四緑の組合せは女性に病気が多いことを表します。家族の女性の病気に気を配りましょう。六白と五黄の組合せは頭部の病気、年配者の認知症に注意。六白と六白の組合せは頭部の病気や訴訟事に注意。六白と七赤の組合せは年の差恋愛、年の差婚が増えるでしょう。六白と八白の組合せは文系出身の人が理系に転向、或いはその逆が良い成績をおさめることでしょう。六白と九紫の組合せでは、玄関・部屋の入り口・ガスレンジがこの方位にあると呼吸系の病気、または親不孝の子供の出現の可能性が高くなります。

陰暦・西暦の対応表	
陰暦	西暦（陽暦）
1月	2月4日～ 3月4日
2月	3月5日～ 4月3日
3月	4月4日～ 5月4日
4月	5月5日～ 6月4日
5月	6月5日～ 7月6日
6月	7月7日～ 8月6日
7月	8月7日～ 9月6日
8月	9月7日～10月7日
9月	10月8日～11月6日
10月	11月7日～ 12月6日
11月	12月7日～ 1月4日
12月	1月5日～ 2月3日

注：立春が一年の分岐点となります。本表は二十四節気で陰暦月を計算しています。

本年の吉凶方位：

吉方位：南・西・東北

凶方位：東南・南西・北・北西

風水年命  
生まれ年の九星は以下の方法で求めます。男性と女性とでは異なります。  
男性：生まれ年（西暦）の下2ケタを100から減じ、9で割った余りが風水の年命です。余りが0なら九紫です。  
例：1960年生まれの男性は四緑。((100-60)÷9の余りは4)  
女性：生まれ年（西暦）の下2ケタから4を減じ、9で割った余りが風水の年命です。余りが0なら九紫です。  
例：1960年生まれの女性7は二黒。((60-4)÷9の余りは2)  
(上記の計算式は誕生日が1999年までの人にも適用されます)

東南	南	南西																																				
<p><b>五黄／大凶[五黄サツ] [太歳(辰)]</b></p> <p>本年は急病に注意。入院・重篤になりやすい。五黄が来る本年の大凶方位です。五黄は正閼大サツとよばれ、災い、病気、夭折、滞り、失敗など多くの根源とされる。その上、太歳も本方位に来ます。家の東南、玄関・部屋の入口が東南を向いている場合は要注意です。改装や工事などは控えましょう。五黄をさけるには龍鐘、五層風鈴、吊羅盤や乾坤宝照図を置く。太歳には圧歳銭を置くと良い。また赤・緑・青色系統のものをさける。五黄は六白と七赤生まれの人に対して有利。一白生まれには不利なので白い物を置くと良い。陰暦3月、9月と12月は最も凶なので、銅鐘あるいは龍鐘を朝晩六回ずつ鳴らす。また家内安全には銅麒麟4匹、六帝古銭と銅風鈴を吊るすと良い。陰宅の坐山がこの方位なら改築は延期。</p>	<p><b>一白／大吉[桃花位] [三サツ]</b></p> <p>一白は優しい性格で吉ですが、本年は三碧と重なるため、三碧の横暴を助長しやす。本年は家人が横暴になりやすいため要注意。一方、桃花運(結婚、交際)があるため、良い人間関係を築く。サービス業は特に良し。また、試験合格運もあります。桃花運を高めるには、この方位に銅花瓶とローズ水晶などを置きます。桃花サツ(浮気)を避けるには、銅ヒョウタンや銅鶏を置く。家運を良くするには、麒麟を置く。陰暦6月は特に試験運が上がるので、文昌塔を置くと良い。三碧と四緑生れの人に有利。九紫生れには不利なので、緑色のものを置くと良い。陰暦3月12月は移動の可能性高し。陰暦7月はトラブル、盗難に要注意。赤色系のものと圧さつ銭を1つ置くと良い。陰暦5月は病気の星が来るので要注意、五層風鈴をつるすと良い。三サツ除けには、三匹の麒麟を置く。</p>	<p><b>三碧／大凶[是非位]</b></p> <p>三碧方位は主に盗難の災い。家、事務所や工場の南西に風水的に不利な形サツ、人通りの少ない路地、道路や歩道橋などによるヤリサツ等がある場合は特に注意。貴金属店などがこれらを犯している場合は要厳戒です。今年五黄と重なるため、急性の伝染病に注意。南西には金魚鉢、扇風機など動きのあるものを置かないようにして、災いを避けましょう。三碧は九紫生まれの人に対して有利です。二黒、五黄および八白生まれの人には不利なので赤色系のものを置いてさける。陰暦1月7月10月は病気の星が来るため、健康に注意。五層風鈴を吊るして避けると良い。陰暦5月は盗難、訴訟に注意。盗難には銭剣、訴訟トラブルには五層風鈴を吊るすと良い。</p>																																				
<p>東南 南 南西</p> <table border="1"> <tr> <td>太歳</td> <td>三サツ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>東</td> <td></td> <td>西</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>歳破</td> </tr> <tr> <td>東北</td> <td>北</td> <td>北西</td> </tr> </table>	太歳	三サツ		東		西			歳破	東北	北	北西	<p>東南 南 南西</p> <table border="1"> <tr> <td>太歳</td> <td>三サツ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>東</td> <td></td> <td>西</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>歳破</td> </tr> <tr> <td>東北</td> <td>北</td> <td>北西</td> </tr> </table>	太歳	三サツ		東		西			歳破	東北	北	北西	<p>東南 南 南西</p> <table border="1"> <tr> <td>太歳</td> <td>三サツ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>東</td> <td></td> <td>西</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>歳破</td> </tr> <tr> <td>東北</td> <td>北</td> <td>北西</td> </tr> </table>	太歳	三サツ		東		西			歳破	東北	北	北西
太歳	三サツ																																					
東		西																																				
		歳破																																				
東北	北	北西																																				
太歳	三サツ																																					
東		西																																				
		歳破																																				
東北	北	北西																																				
太歳	三サツ																																					
東		西																																				
		歳破																																				
東北	北	北西																																				

東	中央 (年星)	西																																				
<p align="center"><b>四緑／小凶 [文昌位]</b></p> <p>四緑は風疾の病。遊走性の頭痛、顔面や手足の神経麻痺、口角下垂などに注意。嫁姑の仲が悪化しやすい。一方、文昌方位なので、試験、勉強運、昇進に有利。これを強力にするには水晶文昌塔、銅文昌塔、緑玉文昌塔など、丸い器に水を入れて、この方位に置きます。四緑は九紫生れの人に有利ですが、二黒、五黄および八白の人には不利なので、赤い物をこの方位に置きましょう。陰暦2月8月11月は二黒と五黄が前後して来るため、災いや病気をさけるため風鈴をかざると良い。陰暦1月10月は三碧が来るため、トラブルと破財をさけるため赤色系のものを置いて化サツしましょう。</p>	<p align="center"><b>六白／小吉 [駅馬]</b></p> <p>六白は財運の星ですが、衰退しているため、財運効果はほとんどありませんが、駅馬の星なので、引っ越しや旅行、出かけるのに利用すると良いでしょう。強化するには黄色系のものを置きます。この方位は一白生れの人に有利。三碧と四緑生れの人には不利なので、ブルー系のものを置くと良い。陰暦8月は七赤が来て、六七交剣サツとなるため、争いごと、ケガや皮膚病をもたらす。黒酢を置くと良い。引っ越ししたい場合、住宅の抽選を当てたいときはこの方位に銅馬を置く。昇進、受験には文昌塔を置く。陰暦7月はパワーが最強になるため、銅馬を置いて、昇進、移動、開業のためのエネルギーを強化すると良いでしょう。</p>	<p align="center"><b>八白／大吉 [正財位]</b></p> <p>本年の正財方位。事業拡充、起業、昇進、出産など良い靈験をもたらす方位です。陰暦9月は運気ももっとも旺盛になります。八白は生れが七赤、六白の人に有利。一白生れの人には不利なので、白色のものを置くと良い。八白をパワーアップするには、赤色系のものを置く、あるいは赤い金魚を9匹飼う。財運を高めるには、2つのヒキュウに旺財物(黄水晶、水晶玉、古銭など)を加えて置いたり、龍亀、八白玉あるいは五帝古銭などを用いる。陰暦8月には九紫も来るため慶事が続くでしょう。陰暦4月5月は子供のケガ、夫婦不和、腰痛などに注意。赤色系のものを置くと良い。陰暦3月12月は五層風鈴を掛けて五黄を除け、陰暦6月は六帝古銭を置き病気を避けるとよい。</p>																																				
<p align="center">東南 南 南西</p> <table border="1"> <tr><td>太歳</td><td>三サツ</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>東</td><td></td><td>西</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>歳破</td></tr> </table> <p align="center">東北 北 北西</p>	太歳	三サツ					東		西			歳破	<p align="center">東南 南 南西</p> <table border="1"> <tr><td>太歳</td><td>三サツ</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>東</td><td>中央</td><td>西</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>歳破</td></tr> </table> <p align="center">東北 北 北西</p>	太歳	三サツ					東	中央	西			歳破	<p align="center">東南 南 南西</p> <table border="1"> <tr><td>太歳</td><td>三サツ</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>東</td><td></td><td>西</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>歳破</td></tr> </table> <p align="center">東北 北 北西</p>	太歳	三サツ					東		西			歳破
太歳	三サツ																																					
東		西																																				
		歳破																																				
太歳	三サツ																																					
東	中央	西																																				
		歳破																																				
太歳	三サツ																																					
東		西																																				
		歳破																																				
<p align="center"><b>東北</b></p> <p align="center"><b>九紫／大吉 [喜慶]</b></p> <p>九紫は吉慶の星。未来の生気を表し、異性運、結婚、出産、昇進など喜びたいことを表す。陰暦9月のもっとも旺盛になる。他方、火災ももたらします。先天の火である二黒と重なるため、火災を起こしやすい。キッチン、オフィスや工場の出火に注意。良いエネルギーを強化するには、紫水晶を置く。異性運には銅花瓶やローズ水晶。健康・出産には玉山を置く。家運をよくするには、一對の銅麒麟背銭や龍の置物。受験、昇進には文昌塔を置く。財運を上げるには貔貅、龍亀や三脚金蟾を置く。九紫は生れが八白、二黒、五黄の人に有利。七赤と六白の人には不利なので、黄色系のものを置くと良い。陰暦6月9月は病気をさけるため五層風鈴をつると良い。陰暦2月9月11月は火災に注意し、黄色系の器に水と8粒の小石、又は八白玉を置くと良い。</p>	<p align="center"><b>北</b></p> <p align="center"><b>二黒／大凶 [病符位]</b></p> <p>二黒は主に疾病、婦人科、消化器疾患などを表す。原因不明の病に悩まされる。さらに風水的環境が悪く、その月の運勢が良くなければ重い病気、手術の可能性も高い。虫垂炎、膵炎などの急性消化器疾患があるため飲食に注意しましょう。六帝古銭を置いたり、玄関ドアを白色、銀色或いは金色にすると良い。二黒は一白生れの人には不利なので、白い物を置く、一對の麒麟あるいは銅のヒョウタンを置くか、安忍水を置く。陰暦6月9月はとくに体調を崩しやすくなるため、銅鐘あるいは龍鐘を置き朝晩6回鳴らすと良い。陰暦7月8月は凶星と重なるためトラブル、婚姻生活のトラブルなどをさけるため赤色系のものを置くと良い。</p>	<p align="center"><b>北西</b></p> <p align="center"><b>七赤／大凶 [歳破(戌)]</b></p> <p>七赤は退気のサツです。盗賊、情事、名声に溺れるなどを表す。情欲に引きずられたり、不倫から抜けられない。九紫と重なるため、火気が特に旺盛で、この方位では大規模な工事、建築、神社仏閣、とがった建物や赤い物は禁忌です。いつたん火災が発生すると收拾が付かなくなる恐れがあります。陰暦7月9月は特に厳戒を要します。黄色系の物を置くと良いが、その月が過ぎたらすぐに取る。七赤は一白生れの人には有利、三碧と四緑の人には不利なので、青色系のものを置くと良い。陰暦1月10日には六白が来るため、兄弟、パートナーや友人との反目、特に従業員の反発に注意。避けるためには梅花銭を置くと良い。陰暦4月は三碧がこの方位に来ます。破財、トラブルを避けるため、麒麟などを置くと良い。</p>																																				
<p align="center">東南 南 南西</p> <table border="1"> <tr><td>太歳</td><td>三サツ</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>東</td><td></td><td>西</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>歳破</td></tr> </table> <p align="center">東北 北 北西</p>	太歳	三サツ					東		西			歳破	<p align="center">東南 南 南西</p> <table border="1"> <tr><td>太歳</td><td>三サツ</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>東</td><td></td><td>西</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>歳破</td></tr> </table> <p align="center">東北 北 北西</p>	太歳	三サツ					東		西			歳破	<p align="center">東南 南 南西</p> <table border="1"> <tr><td>太歳</td><td>三サツ</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>東</td><td></td><td>西</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>歳破</td></tr> </table> <p align="center">東北 北 北西</p>	太歳	三サツ					東		西			歳破
太歳	三サツ																																					
東		西																																				
		歳破																																				
太歳	三サツ																																					
東		西																																				
		歳破																																				
太歳	三サツ																																					
東		西																																				
		歳破																																				